

平成 27 年 8 月 2 日(日)～5 日(水・予備日)

第 2907 回例会 単独例会

ヒヨコ夏山「西穂高岳・独標へ」

―昨年の木曽駒ヶ岳、昨年の蝶ヶ岳と、2 年続いての雨天の夏山に、「2 度あることは 3 度ある！」と開き直りの心境すら抱いて迎えた今夏の夏山でしたが・・・結果は全日程共、最高の大ピーカン！ 「3 度目の正直」に心も体も大満足！！・・・24 名の西穂独標隊は、2701 メートルの雲上山歩を思い切り楽しんでできました！

マネージャー/H・Y



スタート前、意気揚々の参加者！（上高地・帝国ホテルからすぐの田代橋にて。バックは前穂吊尾根。）



西穂登山口のゲート前。標高差約 1,000 メートルの登りに少し緊張気味の皆さん！です。



中尾根をひたすら登る。西穂山荘まで約 3 時間 20 分の行程。

中尾根で出逢ったお花たち。



？と・・・ゴゼンタチバナ

ミヤマキンバイ



？



ダンナイフウロ



クルマユリ



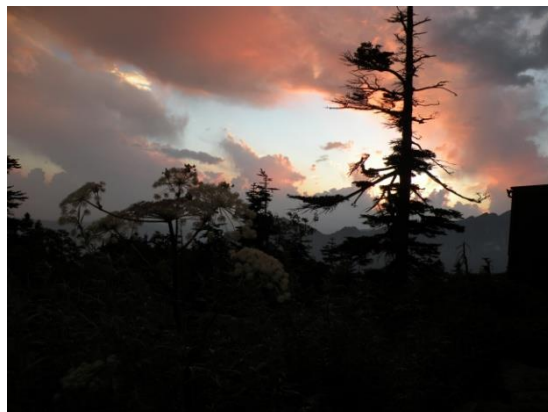
西穂山荘の夕食風景



霞沢岳方面を望んで



ごちそうさま～



明日に備え早めに・・・おやすみ！・・・です

行動2日目。今回の目標である「西穂高独標・2701M」へ、さあ～出発です！

いきなり岩場を登りますが、すぐ稜線へ。朝日に輝く焼岳や笠ヶ岳。眠気もいっぺんに吹き飛びます！

すばらしい山稜風景を眺めながらの稜線歩きは最高～！！

そして、いよいよ岩稜の上「独標 2701M」へ。三点確保を頭に、慌てず慎重に行動です！岩場は急こう配の上、登り降りの登山者が交わす場所が狭いので、3 班に分けて順に行動。下る登山者に迷惑がかからぬよう注意しながら予定通り全員登頂しました！最高の眺めに感激！！・・・。



朝焼けの焼岳



朝日を受けた笠ヶ岳



西穂山荘前にて。出陣？前の記念写真！



3人娘？もにこやかに！



ここでジ～としていたい！！



乗鞍岳、焼岳をバックに笑顔の皆さん！



ヒヨコ青年部？（昔のヤンチャ坊主たちです！）



笠ヶ岳に見惚れる雲上の乙女？たち



さあ！慎重に！（独標取り付点付近）

「西穂高岳・独標 2701M」登頂記念スナップ





下山へ



独標をバックに。下山行動はより慎重に、より集中力を持って！！



イワツメグサ



イワギキョウ



新穂高温泉/深山荘はヒヨコの常宿！ 昨夜は温泉もアルコールも多いに楽しみました！！